

<p>【技術の名称】 ハイパー耐震工法(全周巻き) リブ付き分割鋼板および連続繊維シート巻き立てによる鉄筋併用補強工法</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第13-31号 性能証明発効日：2014年3月31日</p> <p>【取得者】 新日本建設株式会社 (一般社)中高層耐震建築機構 松井建設株式会社 南海辰村建設株式会社 松尾建設株式会社 株式会社加賀田組 株式会社建研 馬淵建設株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、既存RC造建築物に対し、柱材、梁材端部および柱・梁接合部にリブ付き分割鋼板を配置した上でその外周を連続繊維シートで巻き付け、既存コンクリートとリブ付き分割鋼板とのクリアランスの隅角部に曲げ耐力の増大を意図した鉄筋(曲げ補強筋)を挿入し、そこに無収縮グラウトを充填して耐震補強を施す工法である。

【技術開発の趣旨】

従来の鋼板巻き立て工法は、鋼板相互の継手部の施工が現場溶接に依存せざるを得ないためにその接合部の品質管理と作業性に問題が生じる場合がある。また、繊維シート巻き立て工法は、シートとコンクリートの接着性能が耐震性能に大きな影響を与える。本工法は、これらの問題を解決することを意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「ハイパー耐震工法(全周巻き)設計・施工指針」に従って設計・施工した耐震補強柱は、同指針で定める終局耐力および変形性能(耐震診断において用いる靱性指標F値)を有する。

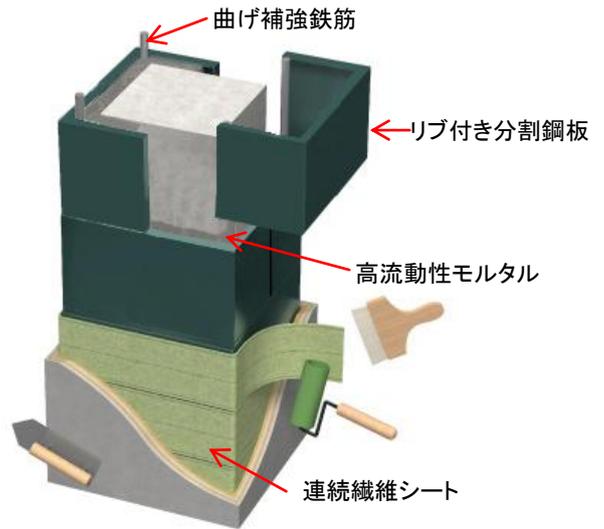


図1 柱補強イメージ図

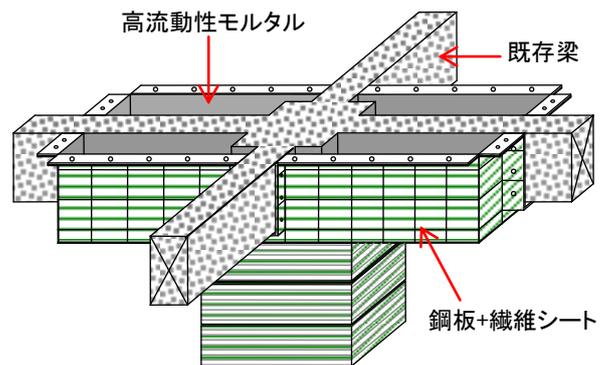


図2 梁及び柱・梁接合部の補強

【本技術の問合せ先】

(一般社) 中高層耐震建築機構 担当者：松岡 照浄
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町一丁目4番8号

E-mail: matsuoka@hi-per.jp
 TEL: 03-6264-8801 FAX: 03-6264-8802